

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		講演会シリーズ「江戸から学ぶ」					所管	文化産業観光部 文化振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	136	計画事業名	講演会シリーズ「江戸から学ぶ」			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現 [施策] 31 誰もが文化に親しむ環境づくり					[事業開始] 平成30年度 [終了予定] 令和2年度			
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕 なし							
	事業対象	直接の対象 : 区民をはじめ、広く一般 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	台東区に残る江戸文化の魅力を国内外に発信することにより、区民の誇りや郷土を愛する心を育むとともに、江戸と台東区との繋がりに理解を深める。								
	事業内容 [H30年度]	平成30年5月27日(日)～平成31年1月26日(土)の期間に、講演会シリーズ「江戸から学ぶ」連続講座を、キックオフイベント、講演会7回の計8回開催した。								
	委託の有無	一部委託	委託内容		キックオフイベント吊看板制作、会場用パネル制作					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	講演会開催回数	回	8	—	—	8	—	—	
	成果指標	講演会参加者数	人	2,300	—	—	1,182	—	—	
	決算額 (単位:千円)					H28年度	H29年度	H30年度		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				—	—	2,254		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				—	—	7,935		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				—	—	1,558		
		総経費				—	—	696		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				—	—	10,189		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				—	—	0				
一般財源(区負担額)				—	—	0				
課題及び今後の進め方	事業に対する認知度向上のため、広報の方法について検討する。また平成30年度は応募者に対して、会場のキャパシティが少なく、倍率が非常に高くなってしまったため、令和元年度以降については収容人数の大きい会場の確保や、参加できなかった方でも講演内容を知る機会を作る方法を検討する。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	区内に残る江戸文化の名残は区の重要な資源であり、その認知度向上や理解を深める講演会を広く一般に向け区が開催することは、有意義である。							
	効率性	3	連続して行う講演会シリーズとしての特性を生かし、他講演の情報を一覧としてチラシ裏面に掲載し興味をひく工夫をする等、効率的に宣伝を行った。							
	手段の適切性	4	有識者の意見を直接聞くことのできる講演会の実施は、個々の理解度を深めるには大変有効である。							
目的達成度	3	講演会シリーズの申込みについては区内外問わず定員の4倍近い応募があり、区内に残る江戸文化を発信することに一定の成果を上げている。また、参加者の8割が講演会内容について「よかった」と回答している。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
区内に残る江戸文化の名残は、本区にとって重要な資源であり、これらを発信することで、今後も区民の誇りや郷土を愛する心を育むとともに、江戸と台東区との繋がりに理解を深めていく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		